

交換留学説明会

Information Session for Study Abroad

2021年9月16日
(ZOOM)

三重大学 国際交流チーム

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577

ryugaku@ab.mie-u.ac.jp 059-231-9711

交換留学のHPへ



新型コロナウイルス感染症拡大状況により、募集・選考後に派遣を中止する場合や募集要項の内容が変更となる場合があります。また派遣先大学の判断により派遣を中止する場合がありますので予めご承知おきください。

Today's Menu

□ 13:00~13:05 Greeting from 金子先生（国際交流センター長）

□ 13:05~13:25 交換留学について（国際交流チーム：元田さん）

□ 13:25~13:45 韓国での留学経験について ～ソウルから～

お話：片岡愛梨さん（韓国中央大学留学中）

□ 13:45~14:00 Q & A



交換留学とは？

→三重大学が学生交流協定を結んでいる大学に
1年以内の期間で、交換留学生として派遣される留学

交換留学

- 留学期間中も在籍期間にカウントされるため、修学年限での卒業も可能（取得単位が卒業単位として認められる場合有）
- 授業料＝三重大学の学費。アメリカなど本来授業料が高額な地域への留学も実現しやすい
- 希望する国や地域、大学がない場合は妥協が必要
- 交換留学中・後の留学促進に関する活動への参加要

休学留学

- 留学期間は休学扱いとなり、その期間分卒業が遅れる
- 各留学先に従い授業料を支払う。
- 留学先を自由に選択可

新型コロナウイルス感染症拡大状況により、募集・選考後に派遣を中止する場合や募集要項の内容が変更となる場合があります。また派遣先大学の判断により派遣を中止する場合がありますので予めご承知おきください。

渡航条件について

2021年9月現在、本学では派遣先について以下の条件を満たす場合に渡航を許可しています。

1. 外務省が発出する感染症危険情報レベルが原則としてレベル1以下であること。
2. 上記レベルが2以上の場合、留学期間が1年間(2学期)かつ本学が定める「海外留学派遣基準」を満たしていること

※上の条件については今後変更となる場合がありますのでご了承ください。

新型コロナウイルス感染症拡大状況により、募集・選考後に派遣を中止する場合や募集要項の内容が変更となる場合があります。また派遣先大学の判断により派遣を中止する場合がありますので予めご承知おきください。

イギリス



セントラルランカシャー大学

応募条件：IELTS4.0以上（コースにより異なる）

1学期：9月～1月→1月選考 2学期：1月～3月→6月選考

※1年間の留学希望者は1学期開始のみ可

アメリカ



ノースカロライナ大学ウィルミントン校

応募条件：IELTS6.0またはTOEFL71

秋学期（8月～12月）→1月選考 春学期（1月～5月）→6月選考

ドイツ



ライプツィヒ大学

応募条件：CEFL B2推奨（ドイツ語または英語）

冬学期：10月～3月→1月選考 夏学期：4月～9月→10月選考

ハイデルベルク大学

応募条件：特になし

冬学期：10月～2月→1月選考 夏学期：4月～8月→10月選考

韓国



中央大学校（ソウル市）

応募条件：GPA2.0/4.5以上

秋学期（8月～12月）→1月選考 春学期（3月～6月）→6月選考

【新規】

啓明大学校（大邱市）

応募条件：特になし（英語開講科目受講希望の場合、英語中級以上）

秋学期（8月～12月）→1月選考 春学期（3月～6月）→6月選考

※今年度のみ10月選考での応募可

現在の留学状況（2021年9月）



交換留学を思い立ったら

1) 交換留学プログラムの流れ

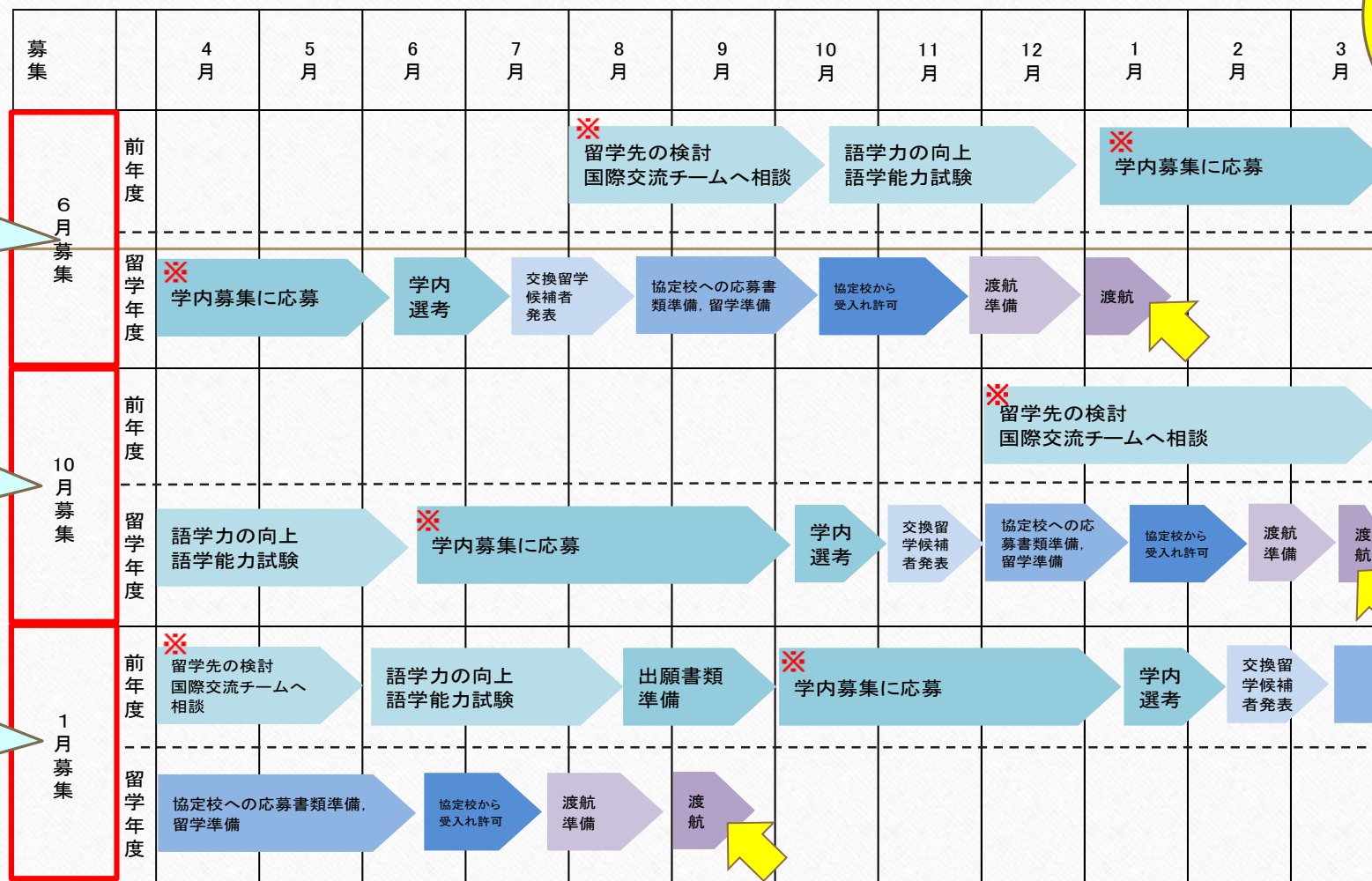
注意！

掲載の情報は変更となる場合があります。
※協定校一覧を参照の上、最新の情報は国際交流チームまでお問い合わせください。

主に年明け
(1～3月) から
留学する場合
(協定校への願書×
切が11月まで)

主に年明け
(1～3月) から
留学する場合
(協定校への願書
×切が12月以降)

主に夏休み頃
(後期) から
留学する場合



※上の表は一般的なスケジュールになります。協定校への出願時期、渡航時期は、大学によって異なるため、どの時期の募集に応募すればいいかについては国際交流チームへお尋ねください。

※留学相談、願書提出等は当面の間電話、メール、郵送で受け付けます。

電話：059-231-9711 E-MAIL: ryugaku@ab.mie-u.ac.jp 住所：〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577 三重大学 学術情報部 国際交流チーム 留学生担当

新型コロナウイルス感染症拡大状況により、募集・選考後に派遣を中止する場合や募集要項の内容が変更となる場合があります。また派遣先大学の判断により派遣を中止する場合がありますので予めご承知おきください。





交換留学に興味を持ったら



～情報収集をしましょう～

- **一般的な留学情報**や希望する国・地域の情報を収集

【参考】

- ・日本学生支援機構 海外留学支援サイト
<http://ryugaku.jasso.go.jp/>
- ・外務省海外安全ホームページ
<http://www.anzen.mofa.go.jp/>

- **相手先大学**の情報を収集

【参考】

一部の協定校については、パンフレットが総合研究棟Ⅱ2階 国際交流ラウンジにおいてあります。

- **奨学金情報**等の収集

本学HP参照

<https://www.mie-u.ac.jp/international/abroad/scholarship/>



～相談しましょう～

- **家族**に相談
留学資金、留学後や卒業後の進路など
- **担当教員**の先生に相談
留学先での授業、単位、卒業の時期について

- **国際交流チーム**に相談

【場所】： 総合研究棟Ⅱ 2階

【窓口時間】： 月～金（祝日を除く）
8:30～17:15

【TEL】： 059-231-9711（直）又は
内線9711

【FAX】： 059-231-5692

【Email】： ryugaku@ab.mie-u.ac.jp

※当面の間、メールまたは電話で相談を受け付けます。



交換留学への応募

1) 応募から学内選抜・派遣決定まで

交換留学（派遣） 年間スケジュール予定表（2021年度）

交換留学（派遣） 年間スケジュール予定表（2021年度）				
	日程等			
	6月募集	10月募集	1月募集	会場等
募集開始日	2021年1月14日（木）	2021年6月3日（木）	2021年10月7日（木）	願書配布場所： 総合研究棟Ⅱ・2階 国際交流ラウンジ
書類締切日時	2021年6月2日（水） 16：00まで	2021年10月6日（水） 16：00まで	2022年1月13日（水） 16：00まで	書類受付先： 総合研究棟Ⅱ・2階 国際交流チーム
面接選考日時	2021年6月24日（木） 17:30～	2020年10月28日（木） 17:30～	2022年1月27日（木） 17:30～	会場： 総合研究棟Ⅱ・2階 第2会議室
可否発表日	2021年7月下旬	2020年11月下旬	2022年2月下旬	
協定校への 出願締め切り	2021年8月以降	2021年12月以降	2022年3月以降	
留学開始時期	2021年10月以降	2022年1月以降	2022年6月以降	

*①、④は国際交流センターホームページからダウンロードしてください。<http://www.mie-u.ac.jp/international/studyabroad/overseasstudy/exchange-program.html>

～募集要項～



【応募資格】

- ①三重大大学の正規生（学部・大学院）として留学開始時点で1年以上在籍していること
- ②留学期間が1学期以上で概ね1年間以内であること
- ③協定校が要求する語学能力を満たすもの

【応募締切】

左表の募集期間中

【出願書類】*

- ①交換留學生願書（写真貼付）
- ②成績通知書（写し）もしくは成績証明書
- ③語学能力を示す書類（写し）
（TOEIC, TOEFL, IELTS等のスコア表）
- ④三重大大学国際交流特別奨学金申請書
（希望者のみ）

当面の間は郵送またはメール添付で提出を受け付けます

新型コロナウイルス感染症拡大状況により、募集・選考後に派遣を中止する場合や募集要項の内容が変更となる場合があります。また派遣先大学の判断により派遣を中止する場合がありますので予めご承知おきください。



経済手段の確保と見通しについて

～三重大学国際交流特別奨学生制度～

- 【対象学生】 本学学生交流協定校へ1学期以上、交換留学する学生
- 【奨学金額】 15万円
- 【奨学生数】 年間20名以内
- 【申請方法】 交換留学生の出願時に申し出てください

三重大学国際交流特別奨学生制度・語学検定試験基準点（言語別）

言語	語学検定試験名	スコア	評価
英語	TOEIC (IPテストでも可)	470	日常生活のニーズを充足し、限定された範囲内では業務上のコミュニケーションができる。通常会話であれば、要点を理解し、応答にも支障はない。
	TOEFL iBT		日常会話レベルの設定なし。
	IELTS	4	限定的ユーザー。慣れた状況においてのみ、基本的能力を発揮できる。
中国語	日本中国語検定	4級	中国語の基礎をマスター。平易な中国語を聞き、話すことができること。
韓国語	韓国語能力試験	2級 (初級試験)	電話やお願い程度の日常生活に必要な言語や、郵便局、銀行などの公共機関での会話ができる。
ドイツ語	ドイツ語技能検定試験	4級	基礎的なドイツ語を理解し、初歩的な文法規則を使って日常生活に必要な表現や文が運用できる。
フランス語	実用フランス語技能検定試験	4級	日常のフランス語。基礎的な日常的フランス語を理解し、読み、聞き、書くことができる。
スペイン語	スペイン語技能検定試験	4級 (中級)	簡単な日常会話ができ、文法を一通り終了。

※スコアの有効期限については問わない。

※その他奨学金情報

- ・ 日本学生支援機構 海外留学支援サイト
- ・ 三重県私費海外留学生奨学金

<http://ryugaku.jasso.go.jp/>
<http://www.mief.or.jp/jp/shougakukin.html>

新型コロナウイルス感染症拡大状況により、募集・選考後に派遣を中止する場合や募集要項の内容が変更となる場合があります。また派遣先大学の判断により派遣を中止する場合がありますので予めご承知おください。



交換留学Q&A

質問 (Q)

Q 1. 交換留学先は、どのように決めたらよいのでしょうか？

Q 2. 交換留学と休学して留学する形態の違いは何ですか？

回答 (A)

A 1. 交換留学先は、自分で自由に決めることができます。この「留学のすすめ」の大学間・学部間交流協定校の一覧表に掲載されている大学から、自分の希望する大学を選んで留学することが可能です。ただし、希望する交換留学先大学に入学するための語学能力をクリアできているのか、そこで何を学ぶのか、自分の専攻に即した学習が出来る大学なのか、さまざまな面での検討が必要です。

原則三重大学に留学時点で2年間以上在籍していることが条件となります。
また学部間協定校は、協定を締結している学部（大学院）生のみ応募できます。

A 2. 交換留学とは、あなた方が、所属する学部で留学願を提出し、教授会等において認められるもので、最高1年間の範囲内で三重大学に学籍を置いた状態で外国の大学で勉学に励む履修形態のことを指します。三重大学に学籍がある以上、その留学期間中も学年は進行していきますので、卒業のために必要な取得単位数などを考慮して留学計画を組めば、正規の標準年限で卒業することが可能です。

一方、休学の場合には、指導教員の承認を得た上で、所属する学部で休学願を提出し、教授会等において認められるもので、こちらの方は、三重大学に授業料を納める必要はありません。ただし、この場合は留学先の大学で授業料等を納めなければなりません。また、休学中は、学年は進行しないため、留学期間が卒業に必要な正規の標準年限内に算入されることはありません。

交換留学Q&A

質問 (Q)

Q 4. 交換留学したいのですが、4年間で卒業できますか？

所属学部の窓口へ
相談しましょう！

回答 (A)

A 4. 三重大学では、他の大学で履修した授業の単位を60単位まで認めています。これは、交換留学の場合にも準用されます。この単位互換制度を最大限利用すれば、4年間で卒業することは可能です。

しかし、実際には、以下の2つの理由によりどうしても半年から1年は遅れてしまうこともあります。

1つ目は、交換留学先大学と三重大学との授業日程の違いです。大多数の国々の大学では5～7月に学期が終了するため、仮に1年間留学した場合、帰国するのはその時期になってしまい、その年の半期の必修科目を取りこぼしたり、論文作成に十分な時間が取れず、結果として遅れることがあるからです。

2つ目は、本学で学ぶべき専門科目の内容と交換留学先大学で学ぶことができる科目の内容が必ずしも一致しないために、仮に交換留学先大学で単位を修得してきたとしても、それが本学におけるカリキュラム上の授業科目の単位として認められない場合があるということです。帰国してからの授業の履修に関することは、渡航前に指導教員や学部・研究科の学務担当とよく相談しておく必要があります。

また、就職活動など個人的な将来設計に関わる都合で卒業が遅れる場合もあります。

新型コロナウイルス感染症拡大状況により、募集・選考後に派遣を中止する場合や募集要項の内容が変更となる場合があります。また派遣先大学の判断により派遣を中止する場合がありますので予めご承知おきください。

交換留学Q&A

質問 (Q)

Q 5. 単位の互換はどうなりますか？

所属学部の窓口へ
相談しましょう！

回答 (A)

A 5. 単位の互換制度を利用する場合は、まず、交換留学中に履修した科目名、時間数、成績を交換留学先大学から、正式な成績証明書として交付してもらいます。成績証明書とともに科目内容に関して記載されたシラバスや提出したレポートなどの資料も必要になります。それらに基づいて、三重大大学の所属学部の教授会が、三重大大学で本人が適用されているカリキュラムのどの授業科目の単位数分の学修効果に相当するかを判断し、互換を認めるという形が一般的ですが、学部によって事情が異なるので、個別に各学部の学務担当に確認をとってください。

なお、交換留学する前に交換留学先大学のシラバスを入手し、どの科目を履修するのか、その科目が三重大大学のどの科目に相当するのかを、指導教員や学部の学務担当と事前に相談してから行ったほうが、互換がスムーズに行くでしょう。また、帰国後に途中から履修ができる科目について確認しておくことが必要です。渡航中も国際交流チーム及び学部の学務担当と定期的に連絡をとっておいた方がよいでしょう。

単位の互換は、三重大大学に授業料を納めて渡航する「交換留学」で修得した単位だけが適用を受けることができます。休学による渡航の場合は、適用されませんので、注意が必要です。

新型コロナウイルス感染症拡大状況により、募集・選考後に派遣を中止する場合や募集要項の内容が変更となる場合があります。また派遣先大学の判断により派遣を中止する場合がありますので予めご承知おきください。

交換留学Q&A

質問 (Q)	回答 (A)
Q6. 三重大大学での専攻以外でも留学できますか？	Q6. 所属大学での専攻以外でも出願できることが多いです。ただし、医学、看護、薬学など専門性の高い専攻については出願不可となる場合もあります。また、留学先により、①現地学生と同じ正規授業を受講するケース ②語学と正規授業を並行して受講するケース ③語学コースのみ受講するケースとあり、順に高い語学力が必要となります。
Q7. TOEICも留学の際に使えますか？	A 7. 海外の大学への出願の際に英語力の証明となるのは主にIELTSとTOEFLとなり、TOEICは認めてもらえないことがほとんどです。出願校により異なりますが、現地の正規授業の受講にはIELTS6.0 レベル、非英語圏で英語での開講科目を受講する場合はIELTS5.0～5.5レベルが必要です。
Q8. 何年生の時に留学するのがいいですか？	A 8. 取得単位状況、卒業に必要な単位数、実習の有無、留学時取得単位の単位互換等、個々の条件により異なります。指導教員の先生や学部窓口にご相談しましょう。その他、現在留学中の交換留学生の方々をご紹介しますこともできますのでご相談をご希望の方は国際交流チームまでご連絡ください。

新型コロナウイルス感染症拡大状況により、募集・選考後に派遣を中止する場合や募集要項の内容が変更となる場合があります。また派遣先大学の判断により派遣を中止する場合がありますので予めご承知おきください。



**国際交流チーム
交換留学担当（元田）**

Email: ryugaku@ab.mie-u.ac.jp

TEL: 059-231-9711

Center for
International
Education
& Research

